

## 〔第1号議案〕 令和4年度事業報告及び収支決算の承認を求める件

令和4年度事業報告書 / 令和4年4月1日～令和5年3月31日

### I . 総括

令和4年度前半は、全国的にコロナウイルス変異株感染による陽性患者が7月にピークに達し、またもやSDAの理事会や事業活動が制限された状況となりました。また、ロシアのウクライナ侵攻や円安、物価高騰など、世界的に不安定な政情を反映して、コロナ禍で落ち込んだ日本の経済の復活の足取りは鈍い感じでありました。

しかし、年度後半は、コロナ感染者が徐々に減少し、あわせて規制が緩和されてきたことで、世間も動き出し、SDAもまた、さまざまな交流が出てきた感がありました。日本サインデザイン賞（SDA賞）は贈賞式を改修オープンした九段会館で多くの受賞者、来賓に参加いただき開催することができました。11月には豊島区の区政90周年イベントにおいて、デザイン団体協議会（D-8）が「街まるごとデザインミュージアム—池袋」を開催。D-8メンバーであるSDAは講演会、街歩きワークショップを開催しました。2月には空間デザイン機構による「年鑑日本の空間デザイン」の刊行50周年記念展覧会、イベントが開催され、他団体との交流が活発に行われるようになりました。また、SDAのウェブサイトの改善をはかり、会員向けの情報や外部に向けた情報発信の充実を図るプラットフォームづくりが行われています。良くも悪くも、困難をくぐり抜けた1年だったと言えるでしょう。

### II . 事業実施状況

#### 公1. サインデザインに関する調査・研究及び情報の収集・提供事業

##### 公1-1. 調査及び研究事業（定村俊満委員長、久田邦夫副委員長）

##### (1) 音サインに関する調査研究

- ・ 主たる活動なし。

##### (2) デザインの調査研究

- ・ 関連する冊子を販売した。

##### (3) サイン素材の調査研究

- ・ 関連する冊子を販売した。

##### (4) 医療看護支援ピクトグラム（島津勝弘委員）

- ・ 関連する冊子を販売した。

##### (5) デジタルサインの調査研究

- ・ 関連する冊子を販売した。

##### (6) 案内用図記号の開発

- ・ 一般財団法人日本規格協会JIS案内用図記号委員会へ参加し、「図記号性能試験方法JIS原案」、「デザイン原則JIS素案」、「光警報装置図記号」について検討を進めた。

##### (7) 案内図記号ハンドブックの作成

- ・ 主たる活動なし。

##### (8) 令和3年度事業報告会

- ・ 第29回定時会員総会がコロナ感染防止のためオンライン開催に変更になったため3年度事業報告会は中止した。

##### (9) エコモ財団ポスター審査

- ・ 主たる活動なし。

##### (10) 下関市庁舎サイン計画アドバイス業務

- ・ 主たる活動なし。

- (11) 熊本工業高校サインセミナー
  - ・ 主たる活動なし。
- (12) 千葉市動物公園サイン計画業務
  - ・ 主たる活動なし。
- (13) 熊本市屋外広告物ガイドライン作成業務
  - ・ 熊本市景観形成推進業務委託「屋外広告物ガイドライン策定支援業務」を8月31日に完了した。
- (14) 各プロポーザル応募資料作成費
  - ・ 主たる活動なし。
- (15) プロポーザル案件情報の収集
  - ・ 主たる活動なし。
- (16) コロナ対応図記号の開発
  - ・ 主たる活動なし。
- (17) 感染症対応ピクトグラムの国際標準化
  - ・ 規格協会にてJIS化、ISO化を検討中。ISOには6月ブラジルから先行提案があった。
- (18) 内閣官房「緊急一時避難施設」ピクトグラム検討事業
  - ・ 内閣官房より「緊急一時避難施設」ピクトグラム検討事業の問い合わせがあり対応したが、規格協会にて行うことになった。
- (19) 一般財団法人自治体国際化協会避難所のピクトグラム7種の製作
  - ・ 避難所のピクトグラム7種の製作の問い合わせがあり対応した。
- (20) ピクトグラムの商用使用
  - ・ 株式会社ソフトウェア・サービスより医療ピクト、感染症ピクトについての問い合わせがあり対応した。

#### 公1-2.

- (1) インターネットの推進（山田貴史委員長、松川尚史副委員長）
  - ・ ホームページの更新と運営を行なった。
  - ・ 日本サインデザイン賞に関するコーティング作業を行なった。
  - ・ 令和3年度の事業報告と令和4年度の事業計画ほか情報を更新した。
  - ・ イベントの告知を随時、更新した。
  - ・ SDA会員専用のWEBサイトを新たに設け、日本サインデザイン賞のアーカイブ構築作業を行なった。

#### 公1-3.

- (1) 日本サインデザイン賞作品集の発行（渡部純子委員長、梅田淳副委員長）
  - ・ 第56回日本サインデザイン賞作品集の編集と発行を行なった。
- (2) signs 編集受託（武山良三、金田享子、他signs 編集委員）
  - ・ signs 第20号、第21号を出版した。
- (3) 過去出版物の販売を行った。

#### 公1-4.

- (1) ビジョン事業の推進（渡辺太郎委員長、山田晃三副委員長、渡辺光恵副委員長）
  - ・ SDAアーカイブの推進および目指すデジタル環境の整理と今後の進め方について、IT整備分科会を立ちあげ各主要委員会と合同で協議を行なった。

(2) アーカイブ事業

日本サインデザイン賞のアーカイブをWEB化、会員専用ページ開設するため過去のコンテンツをリストアップ化し、各データ保管元を調査、骨子のまとめを各委員長に依頼、総務委員会・広報委員会を中心に合同で作業を行なった。

(3) SDA三者会議

ビジョン委員会のみならず具体的な指針づくりを推進するため会長、副会長による三者会議を今期から定期的に開催し、協会内の課題を抽出、今後の指針作りを協議した。

(4) 60周年記念事業企画（サイン展）の企画考察

2025年の60周年事業のひとつサイン展のコンテンツを考察した。

公1-5.

(1) 地区における普及活動、地区研究会の開催

① 北海道地区（渡部純子代表幹事、梅田淳副代表幹事）

- 札幌の景観70色カラーガイド説明セミナー準備委員会に参加/のべ8人 6月、7月、8月、9月、10月
- 地区総会、地区幹事会：（WEB）/5人 7月6日
- 第56回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催（WEB）/5人 7月6日
- 札幌の景観向上普及活動：札幌の美しい景観を考える会（SBLC）主催の創成川清掃活動に参加/1人 8月6日
- 札幌の景観向上普及活動：北海道建築士会札幌支部開催の、バリアフリーなまちあるきに参加/2人 11月3日
- 札幌の景観70色カラーガイド説明セミナーの「景観座談会」に参加/1人 11月16日
- 北海道建築士会札幌支部開催のイベントにて、さっぽろテレビ塔を解説/1人 12月15日
- 地区幹事会：（WEB）/8人 1月20日
- さっぽろ雪まつりを調査し報告会を開催/5人 2月24日
- 地区見学会：ウポポイ見学会を開催/7人 3月11日

② 東北地区（竹田正樹代表幹事、岡山奈緒子副代表幹事、熊坂美樹子副代表幹事）

- 日本空間デザイン賞と日本サインデザイン賞合同パネル展2021の開催/東北工業大学一番町ロビー/のべ50人 4/8～4/12
- 第29回定時会員総会準備委員会を開催/のべ12人 4月、5月
- 第29回定時会員総会記念フォーラム開催（WEB）/43人 5月27日
- 東北地区意見交換会を開催/7人 5月27日
- 第56回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催（WEB）/5人 7月8日
- 山形大学の建築デザイン学科所属の学生を対象にサインデザインセミナーを開催/山形大学/40人 10月25日
- 日本空間デザイン賞と日本サインデザイン賞合同パネル展2022の開催/東北工業大学一番町ロビー/のべ138人 12/9～12/13

③ 関東地区（久田邦夫代表幹事、小幡康太副代表幹事、郡剛光副代表幹事）

- 日本サインデザイン賞特別賞候補作品の選定/のべ5人 4月、5月
- 日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催/5人 7月13日
- ドバイエキスポバーチャルツアーの開催（WEB）/4人 9月27日
- 令和5・6年度役員選挙選挙管理委員会への協力/SDA事務局/のべ7人 11月、1月
- 第56回日本サインデザイン賞贈賞式への協力/九段会館テラス/3人 12月3日

④ 中部地区（林義雄代表幹事、安田昌弘副代表幹事、若林達也副代表幹事）

- 地区幹事会の開催（WEB）/のべ7人 6月、10月
- 日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催（WEB）/8人 7月11日
- 中部デザイン団体協議会（CCDO）親子デザインワークショップへの協力/国際デザインセンター/約80人 8月28日

- ・ 中部デザイン団体協議会 (CCDO) 主催 展覧会への協力/国際デザインセンター/来場者約650人 11月、12月、3月
- ・ 「デザイン・トリプレックス19」シンポジウム/なごのキャンパス/約60人 1月25日
- ・ 「デザイン・トリプレックス19」日本の空間デザイン展開催/国際デザインセンター/約200人 1/25~1/30
- ・ 中部地区会員交流会 (WEB) /7人 1月6日

⑤ 関西地区 (川西純市代表幹事、吉田恵三副代表幹事)

- ・ USD-O大阪デザイン団体連合/万博委員会 (WEB) /のべ49人 4月、6月、7月、9月、10月、11月、12月、1月
- ・ 地区幹事会の開催/日本サイン会議室/のべ16人 5月、11月
- ・ 日本国際博覧会協会へSDAとしてご挨拶に赴く/大阪府咲洲庁舎/5人 5月18日
- ・ 第55回日本サインデザイン賞パネル展/大阪南港ATCホール/SDAスタッフ3人 6/15~6/17
- ・ 第56回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催 (対面+WEB) /日本サイン会議室/9人 7月9日
- ・ 大阪勧業展USD-Oブース展示/マイドームおおさか/SDAスタッフ3人 10/12~10/13
- ・ 近広連主催「第62回公共サイン美術展」審査員参加/大阪市中央公会堂前広場/SDA1人 10/29~30
- ・ USD-O 第2回チャリティー絵馬展/大阪デザインセンター/SDA10人 1/10~1/20

⑥ 中国地区 (佐藤伸矢代表幹事、高丸竜実副代表幹事)

- ・ セミナー委員会と連動しオンラインでセミナー (2.5次元サインに挑む!!) を開催した。/40人 6月30日
- ・ 第56回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催 (WEB) /5人 7/14~15

⑦ 四国地区 (大川原誠人代表幹事、坂本隆文副代表幹事)

- ・ 第55回日本サインデザイン賞パネル展/香川県立ミュージアム 4/26~5/29
- ・ 四国デザインフュージョン2022開催/香川県立ミュージアム 5/22~23
- ・ 地区見学会及び瀬戸内国際芸術祭サイン&アート散策/9人 10月28日
- ・ 四国デザインフュージョン交流会/18人 12月3日

⑧ 九州地区 (山田貴史代表幹事、加藤美香副代表幹事)

- ・ 内覧会/ららぽーと福岡/5人 4月18日
- ・ 交流会/SDA名誉会員佐藤優氏 神戸芸術工科大学 学長就任祝い/15人 5月27日
- ・ 第56回日本サインデザイン賞地区審査会/九州大学/5人 7月11日
- ・ 第56回日本サインデザイン賞パネル展/福岡市美術館/ (来場者) 約480人 1/16~1/22
- ・ セミナー「ピクトグラムとサインのデザイン」/福岡市美術館レクチャールーム/9人 1月20日
- ・ 地下鉄七隈線延伸見学会/5人 3月17日

⑨ 沖縄地区 (伊藝博代表幹事、垣花巖志副代表幹事)

- ・ 次年度、沖縄で総会を開催するため総会準備委員会を開催した。/のべ15人 8月、12月、3月
- ・ 第10回ゆんたく会「デザインカでより良い社会を！」を開催した。/エーツーサイン/15人 10月14日

(2) 日本サインデザイン賞巡回展の開催 (SDA賞委員会+交流委員会+地区幹事会)

- ・ 東北地区：令和4年12月9日~12月13日：東北工業大学一番町ロビー/SDA+DSA+JCD合同
- ・ 九州地区：令和5年1月17日~22日：第56回日本サインデザイン賞パネル展/福岡市立美術館/SDA+DSA+JCD合同
- ・ 中部地区：令和5年1月25日~1月30日：デザイン・トリプレックス19/国際デザインセンターギャラリー/SDA+DSA+JCD合同
- ・ 関東地区：令和5年2月28日~3月3日：日本の空間デザイン展/JAPAN SHOP2023/空間デザイン機構合同 (SDA+DSA+JCD+NDF)

(3) 国内関係機関との交流活動 (島津勝弘委員長)

- ・ 2022-沖縄交流応援ツアーを予定していたがコロナ禍のため延期。

- ・ サイン・ディスプレイ関係4団体連絡会/SDA2人
- (4) 海外関係機関との交流活動（島津勝弘委員長）
  - ・ 2023—欧州バルト三国+エストニアデザインツアーを予定していたがコロナ禍のため延期。
- (5) 国内関係団体活動への参加（山田晃三委員長、藤井将之副委員長）
  - 空間デザイン機構の協力事業（竹内誠、渡辺太郎、金田享子、横田保生、中西あきこ、各委員）
    - 日本空間デザイン協会/日本商環境デザイン協会/日本ディスプレイ業団体連合会との4団体アライアンス機構
  - ・ 理事会の開催（WEB） ---（4/18、6/17、7/13、11/24、12/8、12/20、1/17）
  - ・ 年鑑刊行委員会活動（WEB） --- 年鑑日本の空間デザインの刊行協力（4/18、5/23、9/6、2/10、3/28）
  - ・ 年鑑50周年記念イベント委員会（WEB） ---（8/8、8/25、9/6、10/3、11/24、12/8、12/16、1/10、1/17）
  - ・ 刊行50周年記念展の開催（2/17～2/25 東京ミッドタウン・デザインハブ）
  - ・ 刊行50周年記念シンポジウムの開催（2/17 インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター）
  - ・ JAPAN SHOP2023での空間デザイン展（4団体）の展示（2/28～3/3 東京ビッグサイト）
  - ・ JAPAN SHOP2023でのSDAセミナー開催（2/28 東京ビッグサイト）
  - D-8の協力事業（竹内誠、渡辺太郎、宮沢功、平野遼太郎、小林雅央、各委員）
    - 日本デザイン団体協議会（略称D-8）経済産業省所轄のデザイン団体による連絡協議会
  - ・ D-8代表者運営会議（WEB）（4/15、7/19、9/20、11/15、1/17、3/22）
  - ・ ジャパンデザインミュージアム（JDM）設立研究委員会活動（WEB）
    - （4/20、5/26、6/8、6/15、7/20、7/28、8/10、9/21、9/29、10/12、11/24、1/26、3/23）
  - ・ JDM研究発表会の開催/ジャパンデザインミュージアム構想 街中まるごと — デザインミュージアム — 池袋
    - 豊島区区制施工90周年事業に共催し街中をまるごとデザインミュージアムに見立てたイベントを開催。
  - ・ デザイン保護研究委員会の活動（WEB）（5/26、7/7、9/29、11/24、1/26）
    - 経済産業省を交え研究会を開催した。各団体は会員へ「デザイナー実態調査アンケート」を行ない結果を解析し協議した。
    - 次年度以降に報告書を作成し公表を予定している。
  - ・ 広報委員会の活動（WEB）（7/19、11/21）
    - 経済産業省によるデザイナー紹介サイト [JAPAN DESIGNERS] の今後の取り扱いについて協議した。
  - ・ D-8事務局連絡会議（WEB）（12/22、2/15）
    - 次年度に4つの団体が同日に総会を開催し終了後にSDAを含む3団体を加えイベントを開催する計画の打ち合わせを行った。

## 公2. 日本サインデザイン賞に関する公募、審査、受賞対象の発表、表彰に係わる事業

- (1) 日本サインデザイン賞の実施（金田享子委員長、久我哲也副委員長、本多正樹副委員長、渡部純子、梅田淳、竹田正樹、森由紀、郡剛光、小幡康太、藤村智、鎌田博美、輿石活、渡辺武、若松洋、江端秀和、林義雄、八田紋菜、川西純市、吉川友佳子、佐藤伸矢、高丸竜実、大川原誠人、多田真介、山田貴史、加藤美香、伊藝博、垣花巖志、各委員）
  - ・ 第56回日本サインデザイン賞の実施。275点（作品画像数:2,542枚/映像数:36点）
  - ・ 分類選択-応募者は作品が、どこ（空間）で、どのようなデザインをしたのか（デザイン手法）を選択する。
    - 選択1-空間設定による分類 = 公共空間、商業空間、特定空間、空間設定なし
    - 選択2-デザイン手法による分類 = 表示、表札/案内、誘導/ユニバーサル/広告、プロモーション/展示/催し、祭り/エンターティメント/観光/まちづくり/都市計画/建築（ファサード、スペース）/照明/ランドスケープ/ストリート・ファニチャー/車両/コミュニケーション・グラフィックス/ヴィジュアル・アイデンティティ、ブランディング/タイポグラフィ/アートワーク/インスタレーション/インターフェイス/ウェブコンテンツ/音響、音声/技術研究・開発

- ・ 一次（WEB審査）は、6月6日～15日に、SDA審査員と北海道・東北・関東・中部・関西・中国・四国・九州・沖縄の各地区審査員が応募受付作品の審査を実施した。

審査員-北海道：渡部純子・梅田淳、東北：竹田正樹・森由紀、関東：郡剛光・小幡康太、中部：林義雄・八田紋菜、  
 関西：川西純市・吉川友佳子、中国：佐藤伸矢・高丸竜実、四国：大川原誠人・多田真介、九州：山田貴史・加藤美香、  
 沖縄：伊藝博・垣花巖志 以上、各地区審査員が審査を行なった。（敬称略）

SDA審査員—島津勝弘／竹内誠／武山良三／中牟田麻弥／横田保生／渡辺太郎（敬称略）

審査員長—竹内誠

審査方法—WEB審査システムを使用して入選候補作品に投票する審査をおこなう。採点による評価により第二次審査対象作品  
 150点を選出した（入賞候補51点、入選99点）。

- ・ 二次審査は、7月2日、東京都港区赤坂のインターナショナル・デザイン・リエゾンセンター（東京ミッドタウン・デザインハブ内）において実施（招待審査員海外からの2名と国内1名はリモート参加）。

- ・ 日本サインデザイン大賞・経済産業大臣賞=1点、日本サインデザイン金賞=4点、日本サインデザイン銀賞=10点  
 日本サインデザイン銅賞=36点、招待審査員賞=5点（入賞作品合計51点）、日本サインデザイン入選=99点

- ・ 招待審査員-経済産業省 商務・サービスグループ クールジャパン政策課 課長補佐 デザイン政策室 室長補佐：原川宙  
 コントラプンクト：ポー・リンネマン、モノタイプ社：小林章、ロフトワーク：諏訪光洋

ディスカバー・ジャパン：高橋俊宏、永山祐子建築設計：永山祐子（敬称略）

SDA審査員—島津勝弘／竹内誠／武山良三／中牟田麻弥／横田保生／渡辺太郎（敬称略）

審査員長—竹内誠

- ・ 第56回日本サインデザイン特別賞の実施。5件の特別賞候補作品が対象となり討議を重ねた結果、  
 日本サインデザイン特別賞＝公益財団法人日本デザイン振興会会長賞に1点を選出した。

委嘱審査員-公益財団法人日本デザイン振興会理事長：深野弘行(敬称略)

SDA審査員—島津勝弘／竹内誠／武山良三／中牟田麻弥／横田保生／渡辺太郎（敬称略）

審査員長—竹内誠

- ・ 第56回日本サインデザイン賞贈賞式の開催（Youtube同時配信）。

12月3日、贈賞式：九段会館テラス コンファレンス&バンケット（東京都千代田区九段南1-6-5）に於いて実施、大賞・  
 金賞・銀賞・銅賞・招待審査員賞受賞者が来場し入賞・入選作品を顕彰した。

来賓-経済産業省 商務・サービスグループ クールジャパン政策課 課長補佐 デザイン政策室 室長補佐：原川宙、公益財団法人  
 日本デザイン振興会 常務理事：村上樹人、一般社団法人日本屋外広告業団体連合会 副会長：高見徹、一般社団法人日本空  
 間デザイン協会 会長：鈴木恵千代、一般社団法人日本商環境デザイン協会 理事：飯島直樹、一般社団法人日本ディスプレイ  
 業団体連合会 専務理事：山口廣幸、公益社団法人日本インテリアデザイナー協会 会長：丹羽浩之

### 公3. サインデザインに関する人材育成、セミナー、講習会、展覧会等の開催事業（川西純市委員長、宇佐曹副委員長）

- ・ SDA Air Forumとしてオンラインセミナーを実施した（参加人数は当日参加人数/概数表記）
- ・ SDA AirForum : talk 09 SDA中国地区オンラインセミナー「2.5次元サインに挑む！！」/40人 6月30日
- ・ SDA AirForum : talk 10 第56回日本サインデザイン賞大賞・経済産業大臣賞 オンラインセミナー/47人 12月19日

### III.会議開催状況

・ 令和3年度決算監査・内部	令和4年4月13日	(水)	10:00~12:00	SDA事務局
・ 第29回定時会員総会 (オンライン)	令和4年5月27日	(金)	14:30~15:30	SDA事務局
・ 令和4年度第1回理事会 (オンライン)	令和4年5月27日	(金)	13:30~14:00	SDA事務局
・ 令和4年度第2回理事会 (オンライン)	令和4年10月7日	(金)	13:30~16:45	SDA事務局
・ 令和4年度第3回理事会 (オンライン)	令和5年3月10日	(金)	13:30~15:30	SDA事務局
・ 準備理事会 (オンライン)	令和5年3月10日	(金)	15:40~17:00	SDA事務局
・ 令和4年度月次通信理事会	4/14、4/21、5/23、7/21、8/22、9/21、10/13 11/21、12/21、2/21、3/22、3/24			SDA事務局
・ 委員長及び地区代表幹事合同連絡会 (オンライン)	令和5年2月3日 (金)		13:30~16:30	SDA事務局
・ 総務委員会	5/24、7/20、9/29、11/28、1/30 (一部オンライン)、3/6			SDA事務局
・ signs編集部 (オンライン)	4/1、6/29、9/29、10/12、3/13			オンライン
・ SDA賞委員会	4/11、5/16、6/3、6/23、7/1、7/25、8/5、8/29、9/26 10/11、10/31、11/14、11/30、12/1、12/22、1/16 2/13、2/27、3/13			オンラインほか
・ ビジョン委員会 (アーカイブ部会含)	6/28			SDA事務局
・ 広報委員会 (メルマガ配信)	4/4、4/13、4/18、4/19、4/22、4/28、5/11、5/13、5/17 5/19、5/23、5/31、6/2、6/3、6/7、6/10、6/14、6/16 6/17、6/24、6/30、7/7、8/9、8/10、8/31、9/21、10/6 10/13、10/19、10/24、10/25、10/31、11/2、11/14、 11/28、11/29、12/6、12/8、12/9、12/12、12/14、12/26 1/10、1/18、1/20、2/10、2/21、3/2、3/23			SDA事務局発

### IV.後援・協賛名義承認リスト

・ 令和4年 4月 7日	第51回「日本プロモーション・マーケティング協会展2022」	(一社) 日本プロモーション・マーケティング協会
・ 令和4年 4月 13日	「Japan Home & Building Show 2022」	(一社) 日本能率協会
・ 令和4年 4月 20日	「デジタルサイネージジャパン 2022」	デジタルサイネージジャパン実行委員会
・ 令和4年 5月 11日	「World Interiors Week 2022 in Japan」	(公社) 日本インテリアデザイナー協会
・ 令和4年 5月 27日	SIGN EXPO2022 (第37回広告資機材見本市) /第55回日本サインデザイン賞パネル展	(一社) 近畿屋外広告美術組合連合会
・ 令和4年 6月 3日	第一回「日本パッケージデザイン学生賞」	(公社) 日本パッケージデザイン協会
・ 令和4年 6月 7日	第10回 震災復興ハートプロジェクト 灯のみち	震災復興ハートプロジェクト 灯のみち事務局
・ 令和4年 6月 17日	第20回 主張する「みせ」学生デザインコンペ	(公社) 商業施設技術団体連合会
・ 令和4年 7月 26日	第62回 公共サイン美術展	(一社) 近畿屋外広告美術組合連合会
・ 令和4年 9月 5日	「JAPAN SHOP 2023」	(株) 日本経済新聞社
・ 令和4年 10月 3日	第95回 東京インターナショナルギフトショー春2023	(株) ビジネスガイド社
・ 令和4年 10月 5日	「ライティング・オブジェ 2022」	ライティング・オブジェ制作委員会
・ 令和4年 12月26日	「ビジネスデザインEXPO 2023 Vol.2」	(一社) 中部広告制作協会
・ 令和4年 12月26日	2023 九州サイン&デザインディスプレイショー	九州広告美術組合連合会
・ 令和5年 1月 13日	JCDデザインシンポジウム SECTION63	(一社) 日本商環境デザイン協会
・ 令和5年 2月 1日	JIPA+JIPAK 第5回デザインコンペティション2023ピエンナーレ	(一社) 日本インテリアプランナー協会 関西
・ 令和5年 3月 15日	第二回「日本パッケージデザイン学生賞」	(公社) 日本パッケージデザイン協会
・ 令和5年 3月 20日	第96回 東京インターナショナルギフトショー秋2023	(株) ビジネスガイド社
・ 令和5年 3月 29日	「Japan Home & Building Show 2023」	(一社) 日本能率協会

V. 令和4年度会員数

	令和4年3月31日	令和4年4月1日～令和5年3月31日				令和5年3月31日
	時点	入会	退会	休会	移行	現在
個人会員	225	17	13	0	0	229
法人会員	17	0	0	0	0	17
賛助会員	11	0	0	0	0	11
計	253	17	13	0	0	257

地域別 個人正会員・法人正会員・賛助会員数

	個人	法人	賛助		個人	法人	賛助		個人	法人	賛助
北海道地区	13	0	0	静岡	2	-	-	四国地区	9	-	-
道北	-	-	-	中国広東省	1	-	-	香川	4	-	-
道央	9	-	-	中部地区	18	2	0	徳島	1	-	-
道東	1	-	-	富山	5	-	-	愛媛	2	-	-
道南	2	-	-	石川	1	-	-	高知	2	-	-
東京	1	-	-	福井	2	-	-	九州地区	32	-	-
東北地区	14	1	0	岐阜	1	-	-	福岡	28	-	-
青森	2	-	-	静岡	-	-	-	佐賀	1	-	-
岩手	1	-	-	愛知	8	1	-	長崎	-	-	-
秋田	-	-	-	三重	1	1	-	熊本	1	-	-
山形	3	-	-	関西地区	24	2	5	大分	2	-	-
宮城	7	-	-	滋賀	-	-	-	宮崎	-	-	-
福島	1	1	-	京都	-	-	-	鹿児島	-	-	-
関東地区	106	12	6	大阪	18	2	4	沖縄地区	6	-	-
茨城	1	-	-	兵庫	2	-	-	沖縄	5	-	-
栃木	-	-	-	奈良	2	-	-	宮古	1	-	-
群馬	1	-	-	和歌山	1	-	1				
千葉	3	-	-	富山	1	-	-				
埼玉	6	-	-	中国地区	7	0	0				
東京	75	11	6	鳥取	-	-	-				
神奈川	13	1	-	島根	-	-	-				
新潟	1	-	-	岡山	2	-	-				
長野	2	-	-	広島	5	-	-				
山梨	1	-	-	山口	-	-	-				

会員推移 令和4年度3月末迄（平成10年度会員数を100とする）

	会員数	個人	法人	賛助	入会	退会	指数
令和4年度	257	229	17	11	17	13	69.8
令和3年度	253	225	17	11	11	14	68.7
令和2年度	256	226	19	11	6	17	69.5
2019年度	267	234	21	12	17	12	72.5
平成30年度	262	227	23	12	8	14	71.1
平成29年度	267	227	26	14	11	16	72.5
平成28年度	274	235	25	14	16	5	74.4
平成27年度	262	228	24	10	5	12	71.1
平成26年度	269	234	24	11	13	9	73
平成25年度	265	230	24	11	8	19	72
平成24年度	278	241	25	12	25	21	75.5
平成23年度	275	236	26	13	19	17	74.7
平成22年度	273	232	28	13	15	16	74.1
平成21年度	275	232	30	13	24	22	74.7
平成20年度	274	230	32	12	16	29	74.4
平成19年度	287	238	36	13	19	17	77.9
平成18年度	285	236	37	12	28	13	77.4
平成17年度	274	223	38	13	21	15	74.4
平成16年度	268	212	43	13	8	22	72.8
平成15年度	282	220	49	13	10	25	76.6
平成14年度	297	232	53	12	16	42	80.7
平成13年度	324	252	58	14	18	27	88
平成12年度	349	270	61	18	7	39	94.8
平成11年度	367	281	67	19	23	24	99.7
平成10年度	368	280	66	22	29	63	100